



発行：
山古志木籠ふるさと会
会長：松井 治二
発行年月日：
平成 22 年 6 月 1 日

木籠ふるさと便り

“山古志木籠ふるさと会” スタートしました！

平成 22 年 5 月 1 日、第 1 回山古志木籠ふるさと会設立総会が郷見庵まえ広場で開かれました。

木籠集落住民をはじめ、たくさんの元準区民の皆さんが集まり、顧問の関正史議員、元造形大の平井先生も駆けつけてくださいました。

私たちはこれからも気持ちを新たに「ふるさと会」として絆を深め、みんなで木籠集落の発展と継承のために力を合わせていきます。

そして、よりたくさんの人たちに、心の拠り所と感じてもらえるような「日本の故郷」、元気な村づくりを目指します。



みんなで 「はい、チーズ」
(総会后、郷見庵前で)

山古志木籠ふるさと会 役員紹介

会長 松井治二【繁蔵】



木籠区長さん。ユーモアと人柄で木籠に人を引き寄せます。いつの間にかみんなを動かす“松井節”が評判(^v^)/

副会長 上田勇五郎【磯吉】



寡黙で誠実なお人柄。内にある木籠への思いは、総会でのあいさつや、言葉の端々ににじみ出ていました。

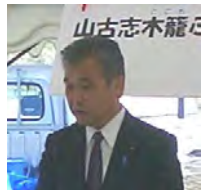
事務局長 石井 秀次【元準区民】



まさにこの写真通り！何でも体を張ってやり遂げます。アイディアマンにしてフットワーク抜群の、我々が頼れるリーダーです。

ふるさと会の顧問である関議員と平井先生にご祝辞を頂きました。

関正史市議会議員



関議員からは、震災当時の木籠住民の頑張り、数々のエピソードが語られ「やれないことをやり遂げる」という木籠に、期待と激励の言葉をいただきました。現在では目に見える「唯一の震災の傷跡」、自分の水没した家々を目の前に暮らす木籠住民の思いと、そうしてでも伝えていかねばならないという、木籠の人々の気持ちに感謝されていました。

また、平井先生からは、「これから工事の意義をみんなに伝える活動を展開する構想がある。その時に、地元で動いていただける活動を展開できたということは心強いこと。今後いろんな活動がふるさと会を中心に良い交流と将来の方向に向かって進んでいくことを願っています。」とごあいさついただきました。今後、私達の



活動を暖かく見守り、応援して下さる心強い方々です。

平井邦彦元長岡造形大学教授
(現、山の暮らし再生機構)

長島元村長(現衆議院議員)からは、「皆さまの活動が、これから千年先まで実を結ぶことと思っています」という暖かいメッセージをいただきました。

総会での楽しみ

総会も大事だけど、やっぱり木籠に来たらこっちも大事！

すがすがしい緑の山里で、楽しいことにたくさんチャレンジ！おいしい山の幸もいっぱいいただいて、“木籠満喫”これがふるさと会のモットーなのです。

もちつき大会



大人から子供そして女性まで、みんなかわるがわる杵を振りました。あんこ餅に、きなこ餅、山ほどの山菜の天ぷらや、漬物、ぜんまい煮でお腹はいっぱい。でもいくらでも食べられてしまって困っちゃう！？



餅はころころ
転がすように
つかんだぞい



ちょっと 舞台裏・・・

ここは公民館の台所。山菜の天ぷらやお餅のあんこ。皆が集まる時は、早くから集落のお母さん達がせっせとご馳走を作ってくれます。頂いた後は手際良く片づけてくださいます。【集落のお母さんたち】



ダム散策



地震で山が崩れ、沢山の土砂が流れ出しました。下流への流出をせき止めようと作ったダム、その周辺を散策しました。おそらく原型を残していない山の斜面に緑の木々が芽吹き、自然の回復力に驚きました。



春の花々も復興 →



“キノコ栽培”に挑戦！



つなぎ姿なら斉藤さん

闘牛場に倒れたブナの木を使って、シイタケ、ナメコの菌打ちに挑戦しました。ドリルで穴を開け、きのこ菌のコマを埋めて、金槌で打ち込みます。果たして、キノコはいつ顔を出すのでしょうか。お楽しみに！

みんなでトントン →



今後の予定 (6・7・8月)

- 6月12日(土)
午前 ちまき・笹団子づくり(会費制)
午後 畑づくり
- 6月26日または27日
ホテルの調査(予定)
- 7月3日(土)
七夕飾りづくり
集会所にて、七夕の飾りづくりを行います。
- 8月2日(月)
長岡花火ツアー予備調査
長岡花火を見学します。

参加ご希望の方は、木籠集落区長までご連絡下

- 8月8日(日)
午前 盆道普請(予定)
午後 そばの種蒔き
- 8月15日(日)
盆踊り
18時頃からバーベキュー、
19時頃盆踊りが始まりそうです。

山古志木籠ふるさと会に関するご質問やお問い合わせは、下記までご連絡下さい！

木籠集落 区長 松井 治二
新潟県長岡市山古志東竹沢丙 1179-7
電話番号:0258-59-2180

今年も田植えを行いました！

6月15日、帰村後三度目となる田植えを3枚の田んぼで行いました。新しくふるさと会に入会したメンバーや、小学生など40名ほどが集まり、世代を超えて楽しく手植えを行いました。今年は雪が多かったため、田植えの時期が遅れる心配もありましたが、例年通り行えました。天気も良かったため、絶好の田植え日和でみんな慣れた手つきで田植えを行いました。

3時間ほどで田植えが終わり昼食の時に、星野さん(元池谷集落)による田植え唄の披露や、中村さん(ふるさと会メンバー)による神楽「五穀豊穰の舞い」を披露し、山古志に残る田植えの文化に触れる機会になりました。



左 3枚目の田んぼの田植え。今年は天気が良く六角の線も良く見えて比較的、田植えがやりやすかった。

中 山古志の田植え唄の披露

右 五穀豊穰の舞い。昔、神楽師範だったふるさと会メンバー中村さん



みんな集まれ～！ 8月は盆踊り

8月15日、今年も木籠の諏訪神社で盆踊りが行われます。震災後、多くの方々の支援で復活した盆踊りも、今年で3度目を迎えることができそうです。ふるさと会のみなさん、風情ある夏の夜、木籠の盆踊り、是非「日本の故郷」を実感しにいらしてください。

そして毎年「盆唄い」をしてくださる集落の伴大工さんに唄の歌詞を伺いました。実はこの唄、本当は百番位まであるとか。とりあえず今回は一般的に唄う部分を紹介することにします。



浅染伊吉(伴大工)さん

※漢字の分らないものはかを表記しました

新癸田 あら町 系屋の娘
 姉が三八だよ 妹がさあ二八だよ
 姉の三八には望みが無いがあよ
 妹ほしさに御霊願かけたよ
 かけた御霊願を一、二と読めば
 一にや 本戸の大日様よ
 二にや 新潟の白山様よ
 三にや 讃岐の金毘羅様よ
 四にや 信濃の善光寺様よ
 五にや 五辺の若宮様よ
 六にや 村上 いそろぎ様よ
 七にや 長岡 おざわのなみよ
 八にや 弥彦の御明神様よ
 九にや くがみの国上寺様よ
 十にや 栃尾町の三尺坊でとめたよ
 かけた御霊願が 叶わぬ時は
 六尺まわりの 大蛇となりて
 姉も妹も みんな飲んで絶やす
 新癸田 五万石
 みんな飲んで 絶やす



玉空の木目

木籠のシンボルでもある諏訪神社の夫婦ケヤキ。実は大変珍しい「玉空」という木目が出る樺の木であることがわかりました。幹にみえる「こぶ」がその印だそうです。千年も生きるありがたい樺、集落を見守ってくたさる樺、これからも大切にします。なお、ふるさと会員の皆さまには、後日会員証とともに、この樺の葉を「押葉」にしてお送りいたします。また、樺の苗を木籠の集会所にて販売しています！



神社の夫婦ケヤキ

一昨年秋に花文字芝桜に挑戦し、昨年の春に期待を込めましたが発育が悪く、花文字として成立しておりませんでした。今年は見事に『山古志コゴモ』の文字がくっきり浮かび上がりました。

今年は5月が満開の見頃でした。来年も美しい花文字を見せてくれると思います。是非お越しください。

「山古志コゴモ」芝桜満開



一等賞いただけてきました！



3月13日に中越地域の復興・地域づくりの交流会が、新潟ふるさと村で行なわれ、木籠集落からも住民、準区民が参加し地域の活動をアピールしてまいりました。

交流会は、中越地域の集落や団体が「物産販売」「旨いもん横丁」「展示アピール」の各部門がアピールする場で、来場者による人気投票も行なわれ「展示アピール」部門で木籠集落が第一位を獲得し賞品を頂きました。

平成22年度 ^{こごも}山古志木籠ふるさと会 募集！

山古志・木籠地域の伝統、文化、暮らしを継承し、地域の振興と発展に寄与することを目的とします。

集落活動や農作業・山仕事を通して共に働くことの素晴らしさを実感し、豊かな自然の恵みを楽しむ元気な村づくり、「日本の故郷」づくりをめざします！

- 特典： (1) 「会員証」の交付
(2) 「山古志木籠ふるさと便り」毎号郵送
(3) こごもカレンダー

(木籠の様子や、今後のイベント案内が載った「山古志木籠ふるさと便り」を毎号お手元に届けします。)

年会費：(個人)年額 2,000 円、(団体)年額 10,000 円 (何名様でもOK！)

お申し込み方法：下記連絡先のどちらかに入会する旨をお知らせください。FAXで下記申し込み用紙をお送り頂くか、
電話・Eメールでご連絡後、下記の方法でご入金お願いします。ご入金を確認次第ご連絡いたします。

■山古志 木籠集落 区長 松井治二

(FAX/電話) 0258-59-2180

■山古志木籠ふるさと会 事務局 担当：石井秀次

(Eメール) cid85830@syd.odn.ne.jp

入金方法：郵便振替又は、現金申し込みになります。

郵便振替方法：現金又は、郵便貯金口座から下記口座へのお振替となります。

(現金の場合) 郵便局窓口で「電信払込み請求書・電信振替請求書」にご記入お願いします。

※その際「お受取先口座番号」の『CD/再発行』欄は無記入で結構です。

(ゆうちょ銀行の口座をお持ちの場合) 郵便局のATMからお取り扱えます。

振替口座：ゆうちょ銀行 記号：11220 番号：25565141

口座名義人 山古志木籠集落準区民の会 (ヤマコシコゴモシュウラクジュンクミンノカイ)

